

ノアサガオ

学名 *Ipomoea acuminata* (Vahl) Roem. et Schult.

目名

目名学名

科名 ヒルガオ科

科名学名 Convolvulaceae

カテゴリー 大分県: IB(EN) 環境省: 掲載なし

NO IMAGE

[選定理由]

「豊後水道域」の特定の島の林縁、空き地、段々畑の縁などに生育し、しばしば群生する。畑などが放置され、植生遷移の進行による影響を受けて消滅する生育地もあって、絶滅の危険性は高い。

県内分布	豊後水道域
分布域	本州(伊豆七島, 紀伊半島), 四国, 九州(長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島), 沖縄
世界的分布	東南アジア, オーストラリア
生育環境	海岸の林縁や空き地。
現 状	ここ10年, 分布域, 生育地の範囲などはほとんど変化はない。しかし, 生育地周辺の樹木の繁茂で, 生育状態の悪化した所がみられる。
備 考	